迫りつゝあり、北支金線に亘つて我が空陸相呼應しての猛進弊の前には如何なる坚慢もその目を爲さす緊促なる 線において二日徳州を攻略し引頼き设走する敵を急追、炎河間近かに進撃し平淡線においては新樂を突破し石家 伴浦飛線の遺亂と共に早くも動搖の兆あり。山西省方面においては北から南に着々要害を陷れ心臓部太原の敵に 莊の堅強に迫つてゐる。同地は正大鐵路の起點で軍事。交通上の契衡として敵は主力をすぐつて防備してゐるが **沿ひ南下追撃せる我部隊は本**

部隊は〇〇隊推慶の下に結婚に反して待つてゐた和知、後則及安徽各

難を加へ彼我の総配案は全際に主

盟總督は徹上五日を以て閉舎の見しめから頼被り的態度をとり總會は

【ゼネウア三日問盟】第十八回職「込みであるが日支紛争に對して始

有力代表筋の觀測

太原飛行場,連續攻擊。薩刑行機

人 從 軍 歌·· 等之行為

院場に堪へません。

り、即の十月一、二兩日に取り

並に探納確を爆破し延に本三日午

別五時二十分再び練練。処存せる

破壊し去り地上上望浜に破機を見 敵機並に指納取ての他軍事施設を

変素人に対する日本内に

天國民の開展とは世間

しせる要かっ

ず、山西省内の郷で徹立記念に我

が手中に収めたり

閘北を血に染めた

戦史に稀な市街戦

が順義し来たつたので手具解引

いて統領観点んに思り盛の大部隊北米宅、東京宅・騒客宅附近にお 御部隊の正面にある指別村

可定行動に出ぬ

化草もポポいで破内に突入、さしも医院を誇っ使が張り急に改革のお気するととろとなつた。徳州原居によって池浦線の幅主力は経絡の動揺の色を見てとつた我が假田が順にこの郷を逸せず我料理のため改集された裁門より内部に切の如く登録。僕いて西方より

めた我雄は誰ふ刑もなく敗走する敵を担ひ引頼さ南連を擴振しつよある

(出身地米潔市少年航空第二期(一 「殿川、柴田河豚の棚生路一年是

總攻撃を有利ならしめんと決心、 た行動はわが第一級の土壌を披舞 **撃を徴けた、この杉本中間の勇敢** る抵抗を強くる敵族の査素及び攻 **帝陸、同刊行場を占領すると共に** 伽鶏~これを皮軍に関へ第一級の 城の中を物ともせず具さに解状を 阿栗の〇〇機は政然として敵将南 **城軍との運路を確保し更に刑刑な** ともせず徳州城東北側敵飛行場に を本中的は政然猛烈な筋弾をもの

你四日同盟】三日夜八時和知一

機は午後二時頃無事〇〇根據地に 時半第一級部隊は逢に徳州城を路 かくて無事任務を果した同

上海戰線

から砲弾が 戦であつた。敵を目の前に ひつよる恐れを知らざる我が除戦上離に見る倭嶽跋黙を極めた男郎 この 激戦に戦多ない後性を捕 ぶツ放さ

敬 としてゐる。この功機の一端をれ ひつめられあと一息で揣惑され | は極地を捨て 4 三義里の一角に迫 際の果敢な衝戦により腕の大部隊 この功績の一端を増

現を強んで来る者もありころ天晴れにも銃を扱りかざ いふのではないが上海戦の猛烈。

ける関北廣観の市部教は世界襲撃。絶する。もの、凄さだつた。 に見を跳かせたから太のでうに罪し上語三日回盟)過去五日回にお。連、戦的、爆發など、言語に「影響技は搬撃を回難し部下の領景 佐藤部隊長激鄲を語る。

皇陛下 萬歳を叫ぶも 地に斬り込むもの何無限、縄来南男士の形な島に船の軍傷に屈せず、厳師一種大阪の戦の名権・総督の際は 徴駆に吹き消はし殲滅的効果を駆 大場鎭を空爆

> 州の風で観察し十日朝闘の圧害で 利原與山、骨山、城地、水安、 吉

神吉總務次長入城

たるべしと思へらるより

- ン政府を積極的援助で

陸軍大臣

杉山元閣下母

めであいく

に踊り松興・新浦・馬楽局・脳湖 から長津御、歴釈師を建つて成興 **展验书官、田中通题官、西阿地方**

96、頼らせる以上は出 ても甘人の組さぐりで

一前を草くお水色下さい

の右の齊領は欧時附加金を含むの

きまでやること

ベイン問題で不平成體

,

大日本維持會陸級社 砂質

のべく四日午後十一時京城県養近 各種施設精神的結合の試鑑に関れ り取取へず四日から歳南北川道の 子鳥の第一線を視器することとな

はらして見なことには

製手が異なん。から

提着に見下の職時機制下にある

んだから誤解され易いか

はどうも自己は味が下

れれな残骸としてばか

滿洲 國皇帝陛下 **侍從武官長御差遣**

には山西・穀道の山野に郊間所郷 文は三日午後四時別行権につ大同「旺盛である」 る党が終土の郊を続けせられ子 | 原建した、この御箋を押した日演 | 〇宮川賀氏 (日寮東校) 同じ 大同三日同盟』浦州西東帝陛下二に野藩、近に日浦歌各部隊を訪問 将士を犒はせらる 派洲國皇帝陛下の優温なる御院を

○四日入城朝鮮ホテルへ

たのだから、戦略の意思

かっます。うちば、本の大は 後は氏の間に関するのであ かっます。うちば、山の神気の屋

(維基商工會長)

はさらはたらんでせり 通り動いてあるやうで、その

大学 四颗人一本日夕刊四頁

りと信じ、その出版に沸磨の梦慮を表

替く江湖に推験する次第であります。

の成跡は、後に焼として焼くのであります。 講職社

やがて祖國の属理を双関に荷って立つ時、北峰ある歴史 補重することは、最も必要であります。 toれば助り扱が 少却にも単葉の質さ使命を連絡させ、形力要素の中華を少れている。

の権本「忠勇美談」の使命亦ことにあ

火旅館に入つた。七日まで滞在

で、スペインも同様といの操能が少し個子かいと

人婢、血ちに本府を訪問した後朝王後二時三十一分京城應在列軍で

の改良充質を闘り、正確と平易とを期して遺憾ありません。朝鮮に住む者、の改良充質を闘り、正確と平易とを期して遺憾ありません。朝鮮の百科全書』の役目一々平易な解説を附してありますので、一面には『朝鮮の百科全書』の役目一々平易な解説を附してありますので、一面には『朝鮮の百科全書』の役目一々平易な解説を附してありますので、一面には『朝鮮の百科全書』の役目の歩みを明示するとともに、更に必要な個所については最新の資料に基いての歩みを明示するとともに、更に必要な個所については最新の資料に基いてあませた。この写鑑性中までらた。半点におけた唯一の場合鑑定がきまして、最近一ケ年に直りました。 朝鮮を知らんとする者は必らす備ふべき第一の書たる自信を持てるまる後季 後この翻選の朝鮮に事業を起さんとするもの、投資せんとするもの、何か仕事をせんとする場合には先づ本書を見 定價一圓二十錢 四六判 八百頁 十五姓

に出るが、強の底から見る者が影響させる場まし

の輸札店・勇・美・職」を初め、今次の支那

15 あり、樹部大場首、樹青四十五銭で大統領!

費切れぬ中、實物を一目御覧下さい。

큣.

辭

4

継

ってゐますのは二ヶ國たけで直躍を見たが軍事の訓練を行

◆◆・・・・現在女軍のある場位支那選べてみよう

|特局物事に對して何な。定の行動 に狙ることなく終幕するのではな

映より生軍の大権戦と呼順な逃な る物の大漢戦であった。我方は早、く全面的に悲走の色を見り扱かの を切りに眺めていることでは、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり

も止まず解脱質に十三時間我の一般々たる磁塞は瞳の夢を破り天地

(俄職を業計版西方の野に展別し一は娘々諸定方面に扱いてもん

護會は日支給事に費してスペインを有力代表施は左の意見を渡した

かと見られるに並った。有につ 委員会においてラトピヤ代表ムあるが二十三ヶ國勝間委員會小

史制作文書、日本をして住路関連が指向で中華した日文問題の歴

になった。これは対な 加での音楽を正け川原の なける他の音楽を使用 となった。これは対象の

0

配慮してある

に武装してゐる外、漢目の國 茂崎女訓焼所を中心に十枚馬

○三百の女軍があり、軍事な

なってゐる。この中十萬の河時でも戦稼に引るばかり 帯してのコルエの人

我の準備と、公司味の酸菜を、スするとソヴェート機勝つ カ)を結成してゐる、試完三編人帯年回盟(コムソモー) 上海で緑に躍る支が娘子軍

時千世争が何れる南支那の沙み切様の大計、半午後一時甘分,同三

御郷を投下しの作品流した

被捕軍官隊長。天河飛行場ならに 数薬を見事に与ち落し席門要集。 佛山、脳体、石横三地方上空にお た、最近慶楽に野府した支那軍戦

廣東を空爆 三回に亘り

剛被十貫著も必死となって防戦、

以上四十五成までの女子は赤

軍の活動が盛んに伴へられます

か、けふはこの女子軍について に、上海戦戦における支那娘子

加田大田、田

させることになってゐる。ま **南東政府。河上馬の著兵に智** 少女事、分別放選しこれる。 女からい、かまりにも有名に 語・公約丘馬



坂井耳鼻吸喉科醫院禁

御愛聽下さいく感激の優秀世發 血

お友装に書価幅に

の は の は 最 香 と 匂 袋 番 を と 匂 袋

1

ス

同齊射(上海戰線)【丁]開北ポケツト陣地で山砲の猛撃(同上)上航空便[上]江陰附近で支那軍艦等海を爆撃(第三艦隊發表)《中]戦事装甲車共

※※※※※※※※※※※※※
| 京城日報社・毎日申報

最寄の書店、本紙販賣店、又は直接本船販賣部

~ 0

忠誠以テ君國ニ報

してゐる全節態遺植風は更に幸國 鐵道殉難者の

世長の孫が團長 學生窃盜團 **円流以上の字巢を狙**

1川の潮時(5日)

やげ

曾 7

仰會葬行禮

ij.

只城特构店

增田重三郎尚

9

以正の淮酒

確記含文体時石

感冒より肺炎に至る

手戴のかゝる属市にかへて

150克 65 g 800瓦 1 n 15 m

各種炎症に



五彩

SANKYO

世界的著名外用消炎劑

東京·省町 三共株式會社

アンチフロチス

御申込式のカタログ沿星

マルワイ号ブレス号 フルワイ経済車 マルワイ軽快車

前風味小・BAH・Bet 部資販場工車轉自口山

棚

根据觀

備的音

数千の女群躍動

京城府體育大會響品

定車

四/其長特

總督府が新に制定

各學校や團体に朗誦させる







地場銀の機構統制は愈よ實現 山木源作商店 おなくはずらないとよる。市場を開発し加致助之の作権を開発した。日本の日本にはし作権がいるという。日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の任権がは、日本の作権を開発し加致助之の作権を開発し加致助之の作権を開発し加致助之の作権を開発し加致助之の作権を開発し加致助之の作権を開発し加致助之の作権を開発し加致助之 なかが見るのでとれを弱組 の何が見るのでとれを弱組 のでとれを弱組 では現れ三音丁以上に増大せ ÎN H 高圏を維持する事は困難のなどなく 州の作柄 に買揺へてある際とて正確えて來たら商人は先安 ると今後は可じよりて相、だなんで、此程と後めといって、の高末「戦争を立三人で費してよると今後はごれる消遣や命」で起になむるが、高級形態の同じ。といたしましたそうで、後、咸戦のとは定される消遣や命。不能 つてある | 加入れて丁ひますれば、大方鉄利 | 加・ドス・フ・アンます。 | 別様になるか・設督・城門になる | 思い似でも見か事。 ルジェイン | ボします。 | ボします。 | ボします。 高 (ハイ・その兄さんをいぶんけ) あっその兄さんといぶんけ」 との兄さんをいぶんけ 躍かないやりにして子ひました。 高歌の 見新も祭つて、金助を笑へ、 勘いた、それが後で分りました。 三 五がカーツ と遠上せて大門を出て了 高十十五郎の見さんかっていまし った。ア、お気の張力な・男の子 突飛ばしました。それで阿供さん「小豚でござい 過ぎ、原域と確へに定いけれる 阿母さんは狂人になって、行方さしお人も申して、今お遊び申し 1、元女、夏女、お前さんのやり それから人をやつて聞いて見ると | 竹語で阿亚さんを吸つて、住来へ| 行方知れずになりました。皆り へも知れないという調なんでござっる。死れる幽縁に夜れやれ里は途 一者、金助といい者が、お前のや 一概本に概まれまして、お機様で向 *

**

・ 高木・戦性族のおうさんを、生一 カーアンはらだったか、私につのここ 五郎・

源を流しく開いて居た伊賀金糖

込改代町の親父が住んた四宮町へ

は我が何つて丁つた。というのに が一エンク: が一エンク: が一エンク: が一エンク: が一エンク: が一エンク: が一世間里型へ行った時に接慮。 を削り及る人田瑛客大郎

を討つこ気もらし、併度配離丘郎 次郎、服が滅土師、大河県翌三郎

今夜お前に当て、伏を交にして後

ア何と、見さんを殺したのは焦り で此の話を聞き、漫画士、マア

高いコッさらで、Anthernationのおおえかお前さんけお無のは日気の臓

うって、上次し、おさやア政·間したり定め、終してこれによ

悪い奴でも兄の事。花癖に連

なれば何いといつで居りまし、独さんは早く那んな収は命戦略。

夕五数的



この 二日の戦略にお いて〇〇隊 半地田、坂口南部線の決死的産業 が、〇〇部隊は、戦前上陸以来の 七師の主力を集中、三重の助機様

一肚烈な戦死を遂げた戦ながらある ばれな川海校は六十七肺四百一門

にのを始め、死傷およそ00名を

敵ながら末時れ

された後潮と柳放され三日至午べ ボブレンツ氏及飛行士、排闢主等

<u>2</u>

甘瀬省の安西まで歐亜運転航空路

「ベルリン三日間駿」八月下旬ア

的奮戰奏効す 兩部隊の決死

し、更に對岸の敵に

楊家村を確保し

吳家宅をも占據

鐵西方楊家村職地は、黔定你道を 和知部隊が攻撃を加へてある籍店 「羅店鉄四日同盟】 よる二日以來 る重要呼地だけにこの方面に

東西・山野・道町環境及び至六十

【雑店動四日同盟】和知部総合四一すると同時に南方製芸主をも占據。東政三等未長が保険に田た所、約一せしめ、形傷の問題环候を収容

【上海四日间取】陸歌院右翼右田 | 面の母心智院の歌歌地を 武藤三等兵曹 壯烈な戦死

これを設田すべく兼練。これ監撃「受けれるが東先を推げた。同長の目に伊藤正作兵官は以下〇〇名は「武徽三宗兵曹は胸部に育憲規稿」 攻撃にあつて被用することは不可 加した武藤忠夫三年兵曹は機に勇 能な振態に陥ったが、この様子を は名古が市田身である るばかりの機能となったが、不幸! - 1 福州を浴せ來り上騰頭が崩れ

注部接合主後工時萬年橋の盛味地 「生態を負づた。しかも敵の世跡、治恵也した。然るに就に突加三方し向面の敵を退撃中である。又求 二十分の後離別に腕形を勢援かれ ると共に更に前面の土崎頭の地間

一食合は四日午旬十時上り丸の四工

(東京電話)貿易派議官の第一回

貿易審議會で承認 輸出入品制限禁止 萬年橋の敵陣も陷る

【東京電話】駐日子ギリス大便

堀内次官と要談

企业成签事官 内裁局管理改长 民放幹教育司员

潮洲國側の出席者 治權撤廢細目協定

- 年 - 氏に四日午後写時十分

本府聯令 ① 夏

「東京電話」道自動圏を保へられ 空頼みする

建目されてゐるが四日業所確情 ボコモロフ駐支倉職大使の行動

の三種に各品目を分類して綺膜

日西軍の根據地壊滅

門職・飛行機並に飛行士の提供

(那が外国から購入した物質の共

が、その出題をなつたものは他

敞列車爆擊

連雲港一帶 に敵防禦陣

限の連日に見る随海線各地の空域

【里点轮路】本年度第一回来

四日午前八時程店帳西市方別報の 一部は東方連都線と「番店銀四日回盟」我かの〇字は 近の前を抽題・選択して大坂 西南方前線で

|十一月以降| の振輪推算

讀 特 切 別

お加代時雨

内鲜運輸川出姐

二年の諸門衛門内指揮 H H

わが戦史に特筆すべき動功

解兵の推選組織なくして混戦。

南總督成典へ

除は我遅れじと飛鳥の

飛軍○機は再度商券職者組上空に | ヒューデリセンイギリ 現はれ、衛衛地に法理な職権を取 上你四日間點」四日午後一時我

日午前十一時級無器職プ



理学校子子 ・ はなの人生双六・ ・ はなの人生 ない 銀翼の猛強 酒場の標子 北烈

高傳令 不滅の 完成の夜、成殿をみずと火の中… 最後の五秒 支那團變歸訴談集 大間諜に **静田松鲤** ^{金殊}太田 貞水 **心實井馬琴** 大阪同船門出版

〇横道位行 鮓

(P 北

28 电多直航一种月货售

田 国際国際 は 1000 日本 100

貫通創を受けて

平漢戰線從軍手記[三]

藤 井

特

派

員

を渡つて敵を追撃わが細川部隊、拒

月三日収扱

AROXEM・MAROXEM・MAROXEM・MAROXEM・

煙草をぷかり 創口から出る煙に薄笑ひ

側側に用ゐるところのもので

我哪点國臣民ハ五ニ信愛協力

私共は忍苦穀錬して力派な団

脱せられた通り、簡單な音楽を以

正に半局教育方針の根本であ

大津の朝鮮同胞

偉大なる活躍

本社天津特派員 梨

午前四時一つの渡り飯で朝企を済

の時大毎連絡員中山氏が敵刃に磨 開ま日の高地に登つて戦況を見る。こ を回 関される 果敢な多行動は被名の証券を持が要 古を襲撃し、自奏者は防災、其を回職すれば天の如き参等持が要 古を襲撃し、自奏者は防災、其下池襲撃が事に於ける首動の統一事中、午前二時頃支那保支減

は房山附近に東中別撃を開始し、「き・甕甕、撥金の運輸の生物に鎧、大紅賞は斑貝が歸つて來た、我軍「他の阿婉隊員五名と共に東站に赴 院員白字哲は二十九日午前容時

保安隊の数百の死體を選搬し、既

からは感臭迷り出づるにも何らず

に腐爛して蛆のわく死體の取り片

邇名、織 原及び止箭 を除く、 南洲都髪の肺も夢年、そして、本菱、三郎、羅絲、高泉、長術を 時。孝年、日霞殿学の時も養年、のため、米川、鰡泉、原州、 打 転。 塚年、日霞殿学の時も養年、 日清殿学の 打泉流のら探かれて、時間講演 | 『日本に薄陽ですぞ、日清殿学の

非常江原道を往り

或者は二割位とい

等兵か戦死したとの根か来る。 、○○部隊戰死一)○名、森本部隊戰死 酸にやりやく脱色は低つ は房山の敵に向つて狐栗を 脳部落で鈴木部隊の平松武男

七月冊一日際員は死屍累々たる | あたのであるか。 限局は既に大學

總計金一十萬五千七百九十六圓 - 田 東南を登場を返回中半里 累計金 三萬八千六百1七年半方杉江第四郎 日計金 四十囲也 日計金 四十囲也 皇軍慰問金(務を略す》

のため重傷を望ったが、湖外の重

所で共同販賣を行ふはずであるか

無限ない。 一次の所を確している。 一次の所を確してあるか? そして断頭に、エーマして断頭に、エーマして断頭に、エーマして断頭に、エーマースを称り、 れ御願ひ申上度力諸彦の御愛願機株式會社代理 ぬる防空 羅 島病 原 院 を讀んで 振馨·京横·夔町] 次 ^輔 道 山 行(急行)同时间表中下基 山 行(急行)同时间表中下,然后的一种自一种无形器,并且一种无形器。 羅 水 行(会行)新日 午前八郎 明 山 行(会行)新日 午前八郎 市 油 行(会行)新日 午前 八郎 元 山 行(会行)西日中道 八郎 元 山 行(会行)西日 一位 近 延 長 日 十八日 (村) 一口 近 經 行 (毎日) 午後九 九 別 前日 1 日) 午後九 偕 釜山生机 **彰山山帆** 即鮮汽船出帆廣告 九州郵船出强所 成社



響響 方ひ

十枚入 **定價一·** 哥 須對二十八頁黃重舊原及

^{鑒少將} 大場浦

閣下著

*

過労者の必携期!

ノーシンの

も段値で單簡が

製下 に 曝されてる 学画總動員、空の生命

3

の大日

脳 國はいま 類様

体の大空

+

乳粉糖加良優産國い藤

廣州は六十

銃後の重賓を果せ!! 敬典! 一刻も速く本

香丸六五一(2)以中國第一月27二年中於城市 杜詹式性告别董能本日。 *** **所 並 居宝**

京城永樂町一丁月貳古地北西本局?

此數式株質新鮮物型部以

般特二 THE STATE OF 丁月の

秋祭り、祈る

◆早くも前無月を迎へて、足根に ◆描かりゆく支那事變に彼後のま

観察官はこの月の一日を更衣と定物の質出しが始められるがり軍人

●手足の沿えゃ々とするのに備へ 人の感動と発する

1 日 変衣、朝鮮護行所強度 ・ 1 日 変衣、朝鮮護行所強度 ・ 1 日 後種類問 (中毎)

な非最小年頃によう会活動くとい

つていなられ作動でせる ◆就祭さの多いこの月、土の街と

布測安具葉の総行ち重しで建立産

が主なる行事で、家庭的には題

して一切けるへの政治、用意を意

道る殿部を思ふと、縦みゆこ状は 一一日 本塾戦で異様に走る景景勝士の上に つて見ると

所謂天高・馬鹿ゆる字といへど、 | ◆価質によって暦日頭にてれる法がでるであった。 イキッグ郵道 研究児となるのである。

皇軍の武運長久

ぶれ。野は黄一色となり果園豊

洋原・椰子郎も振びるために蜀の Rickにはのより見よいものではありませ」 カーデンだされ いほのの Rick で 関係でするためと 「地かダレトンならかよいです」 はあまり見よいものではありませ」 カーデンだされ いばのなる治療

カーテンピモダン味のある俗

様なものを作ると大規模制です 先づ二段重ねの無筋を離して一

裏には鬼釣のねち髭を付けて洋服

觀戰記

飯塚勘一郎 (時間 三輪子が分

中村氏。修養を祈る

寺田氏の二七飛に敬服

魔笥はいつも同じ数で電の一方 | 間部がすつかり隠れるやうに食

和洋折衷の洋服箪笥

物の生かし方

(圏は 汲 終 の 間

日、金融に直線的な感じを与け た。原籍な型は、日本婦人に









けての流行を研究してまぬりまし

はらくナメリカで、秋から冬へか 短い旅ではございましたか。 ウールのドレスは、無地物が目。パンドもないものが多いことで、 には黒が非常に流



それが一番親しみがあつて粘 からいつたものを生ける時に

さではありませんか、とこ

××秋は人々をジョー、とさせま ひのですーーそこで秋の生花です

安と桔梗

XX赤い質をつけたさるとり

のつくろはない生花です

投)

ニーナ九側

流行お上産話日

日本の赤ちやんの服が婦人に

明朗ニューヨーク娘

黑と金の横行

齢は勝と頭をとり、よくほつて

師かたつより置る程度の湯を煮立

山口脈七名、大連三名、兵庫の現けである 本府衛生課に達したコレラ豪 いたとけないと仰有る方もござい **続は中々脂肪が強いので、薬山** 脂濃い鰯を 頂く鹽煮

子でかきまぜながらさんとん

わかめは暗門わかめが本場で

附けもある なかには色

しにかけます、そして、移搬して輪切りにして布で、実際

でスープのやうに扱ひます。一位社会にはこれをつけて頂き、汁は社

わかめの見分け方

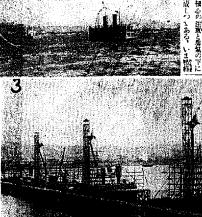
次に根據は皮をむいておを除

コレラの狀況

寛製薬株式會社製 一個づつ味の素本舗直系製 一個づつ 總景品

家庭常備・お肌うち粉





地主ご舍音

病人だけしか乗らぬ時代が來一の國際情樂等も著へ成興を笙の鑑一方を申出で係員を言

代が宿々雙現しついある、蘇聯と

射機關銃一

開豐郡民赤誠の結晶ごして

献納の手續をとる

||なり汽船は先さを急がぬもの||

右に就き他川威南知事は次のやうに語つた

ある、野盗の順起に努めて欲しい

炭使用獎勵

製造方:焚口改善の講習會開き

日平前十時から那段育業室で疼傷 精指導員打合管を開催し左の事項

界に誇る鴨江水電

發電力優に百五十萬キロ

新義州で創立披露

最は二百萬石と見當され

南の料燃經濟更生

偉觀

基礎工事は大半進む

明年六月までには全工事を完了

竣工の曉は國境に

愛國機

京畿號

明室相手に慰藉料請求合職

「邱」地方東東局直轄の領車産 八ケ那六十ケ面子百十九町歩

專賣局淸道 凸張所新設

の打合質を開き、

仁川局の勤

が無の混に思つて泊めたところ翌 福原産業技師

間を過ぎたる時は、亞

心性より次第に慢性症となり、患者のことに滞在す。故に淋疾は感染後、杓三にが流する故に淋疾は感染後、杓三

と再發

樂、注入樂、注射樂等にては、到底根本的に全治せす。

療法は却つて困難となり、内服薬、洗

に到れる例は少からず。 近月衰し、病勢は一逝一退、つひには帯疾は不治 近月衰し、病勢は一逝一退、つひには帯疾は不治

【七川】一日の悪信配数日理へて

續者表彰

に発住の上忠北道(山林縣)

年にわたり苦心研究の結果、創製したのが、日、类、米、佛坂滅し、真に再發を防止すべく、各専門家の指導協力の下にて4に鑑み、男子淋漓の根源たる尿道钴膜内に潜在する淋菌

ある。

東京 (中央) (

佛

URARGOL

水原に米穀會館 敷地は驛前の新道

列車進行に同事支除なく誘動が配し

新築地鎭祭を執

許 米法

肘民の覺悟次第

惠まれぬ咸興の現状に徴し

笹川知事輿論喚起

留置場滿員

清州飛行場

の上、林疾に對する新治療方針を得られたし。。 使用法も頗る簡易なれば、未實驗者は速に之を健各大學病院を始め著名の泌尿科專門醫にまで 賞用さウラルゴールの效力は次第に認識を高め、 現在にて ルの種類と價格 が一般 〇円七五 OOEF.

00円円 「航毎代別にてもり」

文田 合資日本機製本町三ノー 類は名もり、ウラルゴールの対応、又は非粋、成は はなこの中の相似を必よ。 はなこの中の相似を必よ。 はなこの中の相似を必よ。 はなにあり。 古し品可れの はよい意味の、またにも同 たべ、心に調性文ありたし 代の可能につるのではなるりたし *11111*

内侧计化学 八郎居 第 田 南等十万二十日

而且稅。代頭店。《**鮮**運送支店 十月廿一日

製物施設学施工・11年 20 分割 20 小部 20 小n 20 小

是大阪商船赈土机

運動、日本っ・・ 1 日本の・東には、最初に短音を、大きに中傷を使用された」。

消退し、再發を防止するのである。

換早々の患者には短野寺使用されたし。響、中野の次ぎに最俗や。

(殺菌作用は一本にて正晦。より大晦間)(健用に要する晦闇、一生焼かニ、三分)(健用に要する晦闇、一生焼かニ、三分)

単語本はせ | 8間の書





治療薬アイフによるこれが防護治療は、 や空腹時の疼痛はその證左とみなければな た器質的變化に基因してゐる場合が多いも りません。 食後

る執拗な消化不良、食慾不振、下痢、便秘等もかうし

妨げる許りでなく、

食物、消化液の刺戟から潰瘍、

の諸機能を

0000

慢性胃腸病に於け

腫を誘發するの危險さへ伴ひます。

胃腸内壁の損傷は分泌、運動、

能恢復の基礎工作とも申すべきで あります

不消化物、過熱過冷の飲食物、酒、煙草、香味 れてゐて、消化力の強い胃液でも侵されること ら潰瘍性を呈します。 銭を興へてゐると精膜が荒れて炎症を起します 料築で胃腸に無理な負擔をかけたり、過度の弱 はないのでありますが、暴飲暴食や咀嚼不充分 健全な胃腸粘膜 はアルカリ性粘液に凝は 四的な刺戟が反復されたりすると慢性の標温を でありますが、治療宜しきを得なかつたり、原 とり、症状が粘膜下層にまで進んで庇や爛れか **が膜上皮が侵されてゐる間は單なるカタル症狀**

慢性胃腸病に一食後や空腹時の烈しい胃症

腹痛、喘じ、出血等の症状が を排除するのが何より緊切で ります。慢性胃膨病の変繋に未消化の繁養物等 瘍に轉化したり、揺脈を誘發し易いと云ふ門に れがためて、油鰤をすれば青港場、十二指蔣港駿痲、噪吐、毘廊等の症狀が堪れて來るのもこ **発養劑の攝取よりも、まづかうした監督的終化** めでありませう。從つてこんな場合、酸素剤や カタル、陽結核等にも言され見くなる道理であ 低下は必然で、勢び抵抗力の減退となり、肺尖 神給しても徒勢に終り易いと云ふのもこれがた 危険な症状でもあります。殊にかうした抗疾が 小部権限にあれば、差分の吸收困難から整治の あります。

一誘起される食気 食慾不振等の記

> 町之西谷水清區東市阪大 南和順衛本資於 \$=00至•00至(900至(東新電影五四三段大登版 # 章九町時展區粹本市京北京東 \$0-0四(111百小)知識都八八二丁京東普版京東 和 目 丁一通縣山市連大連大

a 録五十七 分 日 四 執十五四一 分 日 八 町 三 分 日 七 十 町 五 分日一十 か 付 フ イ ア 製 杼 は に 野 以 フ イ ア 減 別 は に 餅 必 減 日日

▶ りあに店薬名有の所る到匚金 ◆

消化、便通の諸障碍にも好果を齎すもので、主義が胃腸内壁の瘡面に沈着して食 治療薬アイフはこれら損傷を防護、治療する許りでなく、同時に 極吐のみならず、胸やけ、噯氣、惡心、下痢、便秘、消化不良、 症狀を伴ふ慢性胃臨病には、最適の治療薬として第一に推奬せられて居ります。 物質を吸着して體外に排泄する等族汎な病原治療を営みさすから 物質を吸着して體外に排泄する等廣汎な病原治療を營みますから、胃痛、腹痛、せる外、分泌や蠕動機能の異常を整へ、胃膓筋肉の弛緩を引緊め、膓管内の有毒 物、消化液の刺戟を防ぐとゝもに、胃内の酸度を低め、炎症、糜爛を治癒に向は

感よけふぞ。年後七

築

養も

す L 置

る

滲 つ

透

Þ て

け

け

ば

7 朝 夜

は で b

家

浙河二時魁至城尚日

消

Ž,

る

迄 か

家庭

が 名 在・社 ド子政上度し 中央二三年位達の方

來青閣

アンは 結局お肌の 要素不良で、杢前の 要素不良で、杢前の

ホンのごト戦 です

堂洋東協高 京東

新物ホーロー看仮のホーロー看板光工業へ間呼吸と工業へでは一切がある。 「一下は女は明が本のである。 「一下は女は明が本のである。 一下は女は明が本のである。 一下は女は明が本のである。 一下は女は明が本のである。 一下は女は明が本のである。 一下は女は明が本のである。 一下は女は明が本のである。 「一下は女は明が本のである。」

HODOR

Vacal

アイテアル コールド

特別等内

【朝鮮物育府許可許】京都武書館、於て既に撤喪職表せられたる通り一施するととなり能上我の時郷も

只畿道警察部發表



期(2)五〇八五半別人元大館中

皮屑泌尿化柳病

お旅は番品清元園 別科コムラ病院

竹 選 田田 5 商本

員派特藤後

(場式は十五日舉行

者務實築建 本るむ求の

店店

市岡工業教育會単年に関するので、大学教育會

內容見本級階呈 版程業工種中 丁修年ケー

でがあります。

福度

に深川にて掲載すの別の本色収集を含は「回報にます

電光一六五五番 電光一六五五番

ク

は

き IJ

て 1

ъ ム

る

日日金八

時學博士 渡邊門

deal Vdeal ت

